

指定管理者の管理運営に対する評価(ホームページ公表様式①)

所 管 課	生涯学習部生涯学習文化室生涯学習文化課
評 価 対 象 年 度	令和6年度

○ 指定の概要

施設 の 概 要	名 称	帯広市民文化ホール
	所 在 地	帯広市西5条南11丁目48番地2
	設 置 目 的	本市における市民の文化及び教養の向上を図るとともに集会のように供するため設置
指 定 管 理 者	名 称	一般財団法人帯広市文化スポーツ振興財団
	所 在 地	帯広市南町南7線56番地7
指 定 管 理 者 の 業 務 内 容	施設の維持管理業務、使用許可等に関する業務、文化振興事業に関する業務	
指 定 期 間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	

○ 総合的な評価



評価項目	評価
目標達成度	d

目標値	実績値	達成率
施設区分利用率 57.9 %	施設区分利用率 44.1 %	76.2 %

※これまでの達成状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値	59.2 %	59.2 %	57.9 %	%	%
実績値	54.5 %	53.0 %	44.1 %	%	%
達成率	92.1 %	89.5 %	76.2 %	%	%

評価項目	評価
利用者満足度	b

利用者アンケート結果			
満足	やや満足	やや不満	不満
40.8 %	58.3 %	0.8 %	0.1 %

※これまでのアンケート結果

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
満足	47.8 %	42.9 %	40.8 %	%	%
やや満足	50.8 %	55.1 %	58.3 %	%	%
やや不満	1.0 %	1.9 %	0.8 %	%	%
不満	0.4 %	0.1 %	0.1 %	%	%

評価項目	評価
モニタリングによる評価	a

効果的・効率的な管理運営業務	サービスの向上と利用促進	サービスの安定性・継続性
b	a	a

※指定管理者による自己評価及び市による評価

	指定管理者	市
効果的・効率的な管理運営業務	仕様書で定められた保守点検等について計画通り実施し、安全かつ適切な施設運営を行った。また、電気料、燃料の高騰と利用料収入の落ち込みによる資金不足により施設維持管理に苦慮しながらも利用者に効率的・効果的な管理運営に努めた。	事業計画(仕様書)に基づき適切な管理運営業務を実施していた。また、電気料、燃料の高騰と利用料収入の減少により、資金的余裕がない中で、効率的・効果的な運営に努め、安心して利用できる施設の維持管理を継続していた。利用率が例年より減少しているが、駐車場変更の影響による抑制基調等を勘案すると、やむを得ないものと考えている。
サービスの向上と利用促進	利用者目線に立った接客を心掛け、利用者のニーズをとらえた情報発信等を行うよう工夫することでサービスの向上及び利用促進を図った。また、手続き等の簡略化に努め、利用者負担の軽減に努めた。	利用者負担の軽減に努めたほか、キャンセル待ち予約の試行など、利用者目線にたったサービスを状況に柔軟に応じながら提供しており、サービスの向上と利用促進に努めていた。
サービスの安定性・継続性	安全対策、労務管理等は適切に行うことができた。駐車場の変更により利用料収入が大きく減収となった他、電気料金高騰の影響により資金面で厳しい状況にあったが、執行の管理に注力し、管理運営業務を計画通り実施することができた。	駐車場の変更及び電気料金高騰の影響はあったものの、徹底した費用削減と市からの補填により、財務状況は安定しており、安全対策、個人情報保護、労務管理についても適切に行われていた。

○ 指定管理者選定委員会のコメント

指定管理者は、駐車場の変更による利用の抑制基調が続く中、合理性を考慮した執行を行いながら、利用者の目線に立った安定したサービスの提供に努めていたと評価。総合的な評価において、自動評価の参考値は「B」となったが、評価項目のうち「目標達成度」については、駐車場の変更に伴う利用の抑制基調によるものであり、不可抗力により未達となったことを考慮し、駐車場変更及び新型コロナウイルスの影響がなかった年度の「目標達成度」と同等の「b」相当として評価し、総合評価を「A」とした。今後も状況に応じた柔軟な対応と適切な管理運営に努め、利用促進とサービスの向上に取り組まれない。